

2019年(令和元年)10月28日(月曜日)(3)

定期健康診断のフォロアアップに悩む事業者は多い。難しい課題に取り組む事業者の事例を直接聞くことができる機会が、11月7日に開催されるOCHISセミナーだ。

健康対策などがテーマ

11月7日にOCHISセミナー

今年で第14回を迎える同セミナーの、今回のテーマは「安全・健康対策へのアプローチ手法とマネージメント」ナビシテムから見えてきた業界の全容と事業者の成功事例。急増する健康

定期健康診断の事後フォローをサポートする。定期健康診断の事後フォローをサポートする。定期健康診断の事後フォローをサポートする。

法を探っていく。

基調講演は国交省自動車局安全政策課の石田勝利氏のほか、全ト協交通・環境部付部長の大西政弘氏、労働科学研究所の酒井一博氏が行う。OCHISの作本貞子副理事長による同ナビシテムの今後の展開のほか、堀内運送と三和運輸機工による自社の取り組み紹介報

告も注目だ。

会費は運輸交通・健康保険組合等関係者は1000円、その他は5000円、情報交流会参加の場合は別途5000円。開催場所は大阪大学中之島センターで、定員は100人。(木村麻理奈)



昨年の様子